



今月号では、2月に開催しました定例教育委員会の報告と、今津東小学校の活動を紹介します。

第2回定例会報告

2月20日開催

▼議事

- 高島市立公民館の管理および運営に関する規則等の一部改正について
- 高島市学校給食共同調理場設置条例施行規則の一部改正について

地方自治法の一部改正により、「助役」を「副市長」に、「収入役」を「会計管理者」に改める議案について承認しました。

●平成19年度高島市教育行政基本方針(案)について

「心のかよう人づくり」(生涯にわたる教育・学習活動)を基本とする高島市教育行政基本方針を一部修正の上承認しました。

「改正教育基本法」と「高島市総合計画」に通じる精神を、



市内最大規模を誇るおらが

学校、今津東小学校は、児童数653人、教職員数33人(他に非常勤講師4人)を数え、22学級を有する学校です。本校では、地域に根ざした開かれた学校づくりを目指して、全学年で、今津の人ものことに学ぶ『ふるさと学習』に取り組んできました。

今津のまち調べ(3年)では、

地元の商店や座禅草群生地等を各自が課題を持って調べて歩きました。1回目の店調べでさらに新しい課題が生まれ、繰り返し店を訪ねる子どももありました。そして、



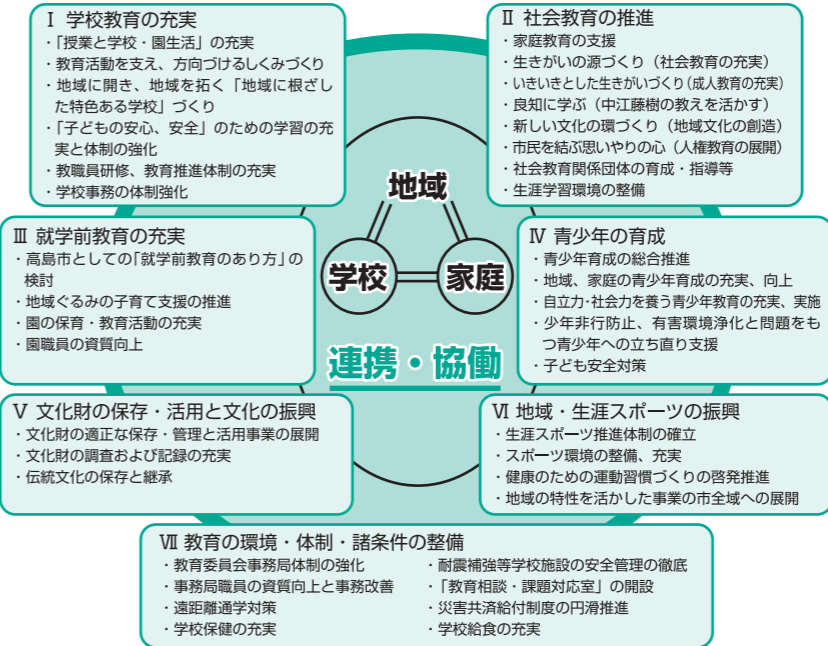
まち調べ 座禅草

「人と人、人と自然のつながりを大切に」「伝統・ふるさとに学ぶ心を」「地域のまとまりを」と捉え、平成19年度の教育行政推進の根拠にするべきと考えたこの方針を策定しました。

【基本方針】 ~心のかよう人づくり~ 生涯にわたる教育・学習活動の充実

1. やさしさと創造力・行動力のある人づくり
2. 地域の風土と特色を生かした文化づくり
3. 人権を尊重し、健康で安心できる生活環境づくり

<郷土の先人の教え> <高島の人間性・地域性> <高島の自然>



▼協議・報告

- 学校給食費の滞納問題について滞納保護者に対する納付催促に学校長名を使用する等の対策や徴収手法の実態について説明がありました。(委員からの意見)
- 学校のかかわりや新しい組織の活用・納付誓約書の提出等、新たな方策を至急検討する必要がある。
- 家庭の実態を把握し、適切な

だれもが今津のまちの素晴らしさを発見し、まよめの学習を通して、一人ひとりが「素敵なお津」を語れるようになりました。

椋川キャンプ(4年)での一泊二日は、心に残る出来事ばかりでした。



かやぶき民家でいろりを囲んで

川の川と椋川の子園キャンプ場の下を流れる寒風川との水質比較調査。かやぶき屋根の民家を訪問し、いろりを囲んで地元の方々に伺った山仕事と昔の暮らし。山の自然と昔ながらの村の生活を肌で感じる貴重な体験でした。

のび田での米作り(5年)は、

地元の農家の方の指導で、田植えから稲刈り、その稾を使ってのしめ縄作り、そして餅つきまで、様々な活動を体験的に学習することができました。特に今年、不耕起(田起こしをしない)栽培という自然にやさしい農法で餅米作りに取り組みました。農薬も使わないため、田んぼに小さな虫や水生昆虫が再生し、初夏



のび田の稲刈り作業

には「のび田」周辺にだけツバメが飛来するという珍しい現象が見られる。こうして取れた餅米は、保育園や社会福祉施設にも贈り喜ばれています。

「琵琶湖周航の歌」合唱コンクール(6年)は、昨年で

10回目を迎え、参加申し込みは30団体を越えるまでになりましたが、本校はその発足時から参加しています。子どもたちも「6年生になったら私たちがあのステージで歌うのだ」との自覚を持ち、伝統を受け継いできました。コンクールだけに、



琵琶湖周航の歌コンクール参加

対応をしよう。●「家庭・子育て支援学習会」の開催(委員からの意見)

- 男性の積極的な参加を期待する。
- 高島市図書館の運営について開館日数の増や開館時間の延長案について協議しました。(委員からの意見)
- 貸出本を返却しない人等への対策を併せて検討する必要がある。
- 利用ニーズの高い図書館と低い図書館があることから、図書館職員を特定の館専属とは考えず、柔軟な応援体制を考えられないか。
- その他の事項
- 高島市育英資金貸付基金条例および高島市高島屋奨学金育英資金貸付基金条例の一部改正(養護学校等を「特別支援学校」に改正。付属規則含む)、高島市立公民館の設置および管理に関する条例・高島市安曇川世代交流センターの設置および管理に関する条例の一部改正(使用料改正)、安曇川多目的グラウンドの指定管理者の指定、朽木西小学校学校給食試食の配送・配食、高島市文化協会文化祭、高島小学校児童事故。

出場団体の力量は年々高まり、本校6年生の取り組みも非常に真剣で厳しいものがあります。その中で、今年も入賞(湖の子賞受賞)し、歌いきった後の充実感と自信は、最高学年としての自覚をますます高め、その後本校の中心として大いに活躍することができました。

学校支援ボランティアの

活躍により、昔遊び(低学年「生活科」、戦争体験談(6年生「社会科」やミニン実習(高学年「家庭科」)など、地域の人々とのふれあいを通じて、充実した学習場面が、年間通じてまた各学年にわたって見られます。まさに、地域の中で育っている子どもたち、地域の中に存在している今津東小学校を実感しています。



ボランティアに昔遊びを学ぶ

●教育委員会 Information
 に対するご意見等は、高島市教育委員会事務局教育総務課 電話(32)1132までお気軽にお寄せください。